

次期岩手県環境基本計画の策定スケジュール等について

1 現行計画の基本的考え方

岩手県環境基本計画は、環境問題の動向や岩手の環境の現状と課題を踏まえ、条例の理念である恵み豊かな環境と共生する地域社会の構築を目指し、地球温暖化問題、廃棄物問題や多様な自然環境の保全などの課題の解決に向け、総合的かつ長期的な目標及び施策の方向性を明らかにしたもの。

また、県民や、各種団体、事業者に対しては、環境に配慮した行動を自主的かつ積極的に行っていただくよう理解や協力を求めるとともに、市町村における計画や施策策定の際の指針として、県と一体的な施策の推進が図られるよう期待し策定したもの。

こうした基本的考え方に基づき、平成 23 (2011) 年度を初年度とし、平成 32 (2020) 年度を目標年次とする 10 か年計画として策定。

＜計画の基本目標＞

「みんなの力で次代へ引き継ぐいわての『ゆたかさ』」を基本目標に掲げ、県のこれまでの取組の成果と課題、環境問題の現状を踏まえ、持続的発展が可能な社会を構築するための施策を展開。

＜計画の構成＞

環境政策の推進に係る 7 つの施策領域ごとに施策の柱立てを構築

- I 低炭素社会の構築、II 循環型社会の形成、III 生物多様性に支えられる自然共生社会の形成、IV 安全で安心できる環境の確保、V 快適でうおいのある環境の創造、VI 環境を守り育てる人材の育成と協働活動の推進、VII 環境を守り育てる産業の振興

2 現行計画における主な指標とその達成状況

現行の岩手県環境基本計画では、7 つの施策領域において、延べ 87 の数値目標を設定

これらの数値目標の平成 29 年度における達成状況は、概ね順調以上が約 93%（順調が 51、概ね順調が 30、遅れが 6）であり、計画が順調に進んでいる一方、進捗の遅れているものも見られる。

- 達成度の高い分野は、「IV 安全で安心できる環境の確保」（17 指標のうち 15 指標が順調）
  - ・有害大気汚染物質の環境基準達成率(100%)、排水基準適用の事業場における排水基準達成率(100%)など
- 達成度の低い分野は「I 低炭素社会の構築」（21 指標のうち順調が 9 指標、遅れが 2 指標）
  - ・遅れが見られる指標は、温室効果ガス排出削減割合、間伐実施面積

今後も、目標の達成に向けて、県民や事業者等の協力・連携のもと、地球温暖化への対応やごみの発生抑制、生物多様性の保全などへの取組を進めていく必要がある。

3 策定に当たっての考え方等

- (1) 策定の必要性  
環境基本計画は、「岩手県環境の保全及び創造に関する基本条例」第 11 条により知事に策定が義務付けられた計画であり、また、総合的かつ長期的な目標と施策の方向などについて定める基本的な計画。  
現計画の計画期間が平成 32 (2020) 年度までとなっていることから、その計画期間終了年度の翌年度である 2021 年度を始期とし 2030 年度を最終年度とする 10 か年計画を策定しようとするもの。
- (2) 策定に当たっての考え方  
現行計画に定める指標の進捗状況や成果を検証するとともに、様々な社会情勢の変化などを総合的に勘案しながら、計画に盛り込む内容を検討する。また、幅広く県民の意見を聴取するとともに、環境審議会に新たに部会を設けて検討する。

4 策定に向けた手続き等

次期計画は、地球温暖化対策や自然環境の保全、循環型地域社会の形成など、検討分野が多岐に渡ることから、2019 年度から改定検討に着手し、2020 年度までの 2 年間をかけて検討する。

環境基本計画の策定に当たっては、「岩手県環境の保全及び創造に関する基本条例」第 11 条により岩手県環境審議会の意見聴取が義務付けられていることから、環境審議会への諮問・答申という形で意見を聴取し、次期計画に反映させる。

環境基本計画は、環境分野における施策の基本的な方向を定める計画であることから、「県行政に関する基本的な計画の議決に関する条例」第 3 条により議会の承認を経る必要がある。

5 次期計画策定の体制（案）

- (1) 特別部会の設置  
環境審議会に環境基本計画策定特別部会（仮称）（委員数 10 名以内）を設置し、次期計画の策定に関する調査・検討を行う。  
なお、部会における調査・検討の状況は、定期的に審議会に報告し、審議する。
- (2) 庁内の体制  
環境生活企画室を中心に部内各室課が連携し、環境生活部全体で次期計画の策定に必要な情報等の収集、資料作成等を行う体制を整備するとともに、庁内他部局とも連携を図り、総合的な基本計画の策定に向けた体制を整備する。

6 策定スケジュール（案）

2020 年度の 12 月議会に議案として提出することを最終目標としてスケジュールを設定していること。（スケジュール表中「○」は通常ベースの審議会等の開催、「★」は計画策定のための審議会等の開催）

年度	2018 (H30)		2019 (H31)												2020											
月	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
審議会	○	次期計画の策定スケジュール等を説明			○	諮問、部会設置、部会委員氏名、意見交換						○	中間答申素案審議		○	中間答申、意見交換			○	最終答申案審議、意見交換	★	★	答申		○	
部会					★	★		★		★		★			★				★							
			(第 1 回) 考え方・進め方等協議、現計画の検証			(第 2 回) 基本フレーム、基本目標		(第 3 回) 施策体系、施策内容①		(第 4 回) 施策内容②、重点事業		(第 5 回) 中間報告素案検討		(第 6 回) 中間答申案検討		(第 7 回) 最終答申案検討										
議会																										
(外部)																	●報告					●提案	●議決			
																	(ハ' プ コ)						(公表)			